

わが家のここ
お気に入り!



[ボルダリングと上り棒] 登って降りて、また登って…お子さんたちが大好きなボルダリングと登り棒。ホールドは部屋の雰囲気に合うようシックな色を特注した



左、カウンターテーブル下の蓄熱ヒーター。深夜電力を賢く利用して冬も快適。／右、古民家を思わせる廊下。扉を開けると回遊性が生まれる



左、2階の廊下にはうんていを設置。横木を渡したシンプルなデザインは家の構強にも役かっている。／右、お子さんたちの個室は3部屋に仕切ることも可能。屋根の勾配を感じる空間。山小屋のようだわくわくする

Company Profile

株式会社 ハウスランド社

福岡県筑紫野市大字吉木344-1
TEL 092-922-8771
<http://www.h-land.jp>

●詳しい情報はP000に掲載

確かな信頼関係のもと、家づくりが進んだことがうがえる。
「今年の3月からこの家ので暮らし始めたが、まだ肌寒い時期でも蓄熱ヒーターのおかげで室内はほんわりと温かい。一戸建ての底冷えがまったくないので驚きました。また、マンション時代は息子たちが走り回るたびに静かにしさいと言葉を繋けていたけれど、今はそんなこと気付かないほど。親子ともども、ストレスが減ります」。

生活動線を考慮した間取りは遊びに富み、光に満ちている。家全体を駆け抜けれる爽やかな風や分厚い無垢材の床も気持ちよく、この家に引っ越してから「さんご」一家は全員がはだしで暮らしているそうだ。遊びに来た子どもたちがこの家を「森のお城」と呼びたくなるのもよく分かる。何しろ雨の日だってへっちゃら、この家の中そのものが森のようなものなのだから。

「ハウスランド社」が掲げた家づくりのテーマは「たとえ雨の日でも、男の子3人のエネルギーを受け止められるような家」。多少暴れてもびくともしないような頑丈さがあり、走り回りたくなるような仕掛けがあり、同時に森の中にいるような木の温もりを感じられる家である。

建具や床、壁に使うのはもちろん、同社が厳選した自然に遇る素材ばかり。塗り壁はスベイン産の漆喰、塗料も自然由来のオイルだ。

「ハウスマニテッド社」が掲げた家づくりのテーマは「たとえ雨の日でも、男の子3人のエネルギーを受け止められるような家」。多少暴れてもびくともしないような頑丈さがあり、走り回りたくなるような仕掛けがあり、同時に森の中にいるような木の温もりを感じられる家である。

建具や床、壁に使うのはもちろん、同社が厳選した自然に遇る素材ばかり。塗り壁はスベイン産の漆喰、塗料も自然由来のオイルだ。

太い大黒柱を中心にはぐるリビング。窓辺の一角は家のコーナー。色調を合わせているため木の床とも調和している。玄間につながるグリーンの扉も室内の雰囲気に合わせて設計されたオリジナルの家の特徴だ



長いひきしに守られたウッドデッキはリビングの一部。アプローチとつながる階段もついており、気心の知れたゲストはここからリビングへ